

ハローキャリアワーク通信

12月 2日（土曜日）今回は、昭和信用金庫さんのもう一つの依頼である来年の夏休みに実施予定の『日帰りバス旅行』の企画考えてほしい」ということで行いました。今回の「ハローキャリアワーク」は全3回で行いますので、その第1回目となります。参加してくれたのは、区内公立小学校の3年生から4年生の6名（申し込みは7名でしたが、当日1名欠席）でした。



始めに、大人側の自己紹介を行いました。続いて、参加した子どもたちです。次に、昭和信用金庫の担当、石井隆裕氏より「信用金庫の役割や昭和信用金庫の経営理念」などを含め、資料を基に「昭和信用金庫と地域の人が仲良くなる」ために、「夏休み日帰りバス旅行やってみよ

う！」の概要を具体的に説明していただきました。夏休み日帰りバス旅行は、家族みんなが集まって、昭和信用金庫職員と夏休みの一日を使って、楽しい思い出を作る機会にしたいとのことでした。しかし、小学生や中学生のみならず夏休みどこに行ったら楽しめるか、経験が少なくて不安とのことでした。そこで、子どもたちの



目線でこの「夏休み日帰りバス旅行」にたくさんの方が来てもらうためにはどこに行けばいいのか？楽しいバス旅行にするにはどうすればいいのか？など、考えを出し合うことになりました。このことを受けて、その後、教育委員会の高橋指導主事、栗山指導主事が子どもたちの考えを促し、タブレットの「ロイロノート機能」など使って取りまとめるように進めました。途

中で、昭和信用金庫さんがこのイベントの運営等を依頼されている旅行会社の方からも資料の提供や説明もしていただきました。

子どもたちは、それぞれタブレットに「自分のやりたいことや食べたいもの」などを言葉や絵を使って書き込み始めました。始めは各自で行っていましたが、段々と隣同士で相談したり、タブレットの操作について教え合ったりなど打ち解け合い、和やかな雰囲気になりました。また、周りの大人たちも、子どもたちに口を挟み、「果物狩りは？川遊びは？」「新鮮な魚も



いいのでは？」など語り掛けるようになっていました。前半は、「やってみたいこと」について、各自の考えを発表してもらいました。（ロイノー口機能で全体で共有：画面に映し出す）



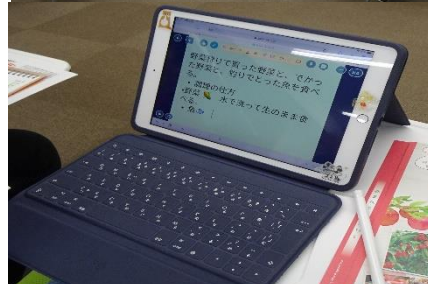
子どもたちが考えたことは、「川遊び」「花火」「かくれんぼ：キャンプ場」「逃走中」「おまつり」「釣り」「野菜の収穫・果物狩り」などの案が出てきました。また、後半の食べ



たいものでは、「ソフトクリーム（アイスクリーム）」「釣った魚を焼いて食べたい」「かき氷が食べたい」「収穫した野菜をサラダにしたい：ドレッシングが必要」「刺身が食べたい、海鮮丼がいい」などの考えも出ました。さらには、「サバイバルゲーム」など森を意識した考えもありました（参加



者のことを考えて、水鉄砲と置換えも）このように、それぞれの考えを出し合うだけで、今回は時間となり、次回は、今回の考えを活かし、行く先など全体のコースを考え「日帰りバス旅行の全体を決める」ことに話をまとめ、終了しました。以下、今回の様子です。



次回は来年1月6日の年明けの冬休み中に、今回と同じ教育総合センターで行います。